2026-2027年度　国際ロータリー第2720地区　September, 2026
Vol. 3

Governor's Monthly Letter
ガバナー月信

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」においては会員をはじめ多くの方が被災され、未だに避難所生活や生活用水が届かない等、不自由な生活を強いられています。
地区としましても、速やかに支援物資配給所（被災会員が提供）を開設し被災者に飲料水をはじめとする生活必需品を配布してきました。
また、八代市では4割近くの住民が井戸水に依存しており、現在でも2,000世帯以上が井戸の復旧が困難な状態にあり、ロータリーとしてそれらの地域の公民館等に災害井戸を新設し給水支援ができないか、八代市と協議を進めています。
災害支援金につきましても、国内各地区（クラブ）、地区内クラブ（国内外の姉妹クラブ）、海外（台湾3501地区、タイ3550地区）等、8月25日現在、2,500万円となっています。
さて、9月は「基本的教育と識字率向上月間」です。
日本の識字率は世界最高レベルという事は周知の事ですが、江戸時代においても世界のトップクラスだったと言われており、これは寺子屋のお陰だそうです。
明治16年に関係者の記録や記憶に頼って調べた寺子屋数は正確性や網羅性は定かではないものの、全国で15,560校の存在を確認しています。
全国小学校数は少子化により減少してきていますが令和7年度で18,600校ですので庶民レベルまで基本的教育が行き届いていた証であり、その国民性が現在まで受け継がれているのではないでしょうか。
少し視点が変わりますが、日本語の危機について述べたいと思います。
戦後日本の教育改革を検討するために、GHQ民間情報教育部の指導管理の下に米国の教育専門家らで構成された「対日教育使節団」が派遣され、教育勅語の廃止、6－3－3制の採用、教育委員会・PTA制度の導入、師範学校の廃止などが勧告されました。
実は、これら制度改革のみならず、「国語の改革」の綱目において、とんでもない勧告を行っていました。
「書き言葉の改革」です。
「日本語の漢字は覚えるのが大変で、生徒にとって過重な負担となり、広範な分野に亘る知識の習得にささげられるべき時期に苦痛と浪費を与える。」として、書き言葉に三つの提案が検討されました。

① 漢字の数を減らす。
② 漢字の全廃、仮名使用の採用
③ 漢字・仮名とも全廃、ローマ字採用

三つですが、使節団の判断では、「仮名よりもローマ字の方が利が多いと思う。さらにローマ字は民主主義的市民精神と国際的理解に大いに役立つ。」というものでした。
ＧＨＱ民間教育情報部担当者の間でも、実際に難しすぎて負担になっているかを調査・検証しよう。という事になり、全国の15～64歳の男女約17,000人を対象に無作為抽出調査を行いました。
調査結果は、識字率として97.9%という高い識字として現れ、前述したような生徒への負担や苦痛と浪費といった考えは払拭されるのみならず、日本では、現行の書き言葉に何ら問題はない。という結論から、日本語ローマ字化が免れた訳です。私が小学校の頃、国語でローマ字書きの練習があっていたのはこの名残だったのでしょうか。
（本稿は、国立教育政策研究所、齋藤靖雄氏の文献「識字能力・識字率の歴史―日本の経験」を参考に纏めさせていただきました。）
最後に、日本語は漢字によってその意味合いが変わります。また、同じ漢字でも様々な読みがあります。ローマ字化され、美しい日本語が無くならなくて本当に良かったと思います。そして、昨今日本語が荒れてきているようですが、生き残った日本語の書き言葉に感謝をして、漢字・ひらがな・カタカナをこれからも大切にしていきたいし、していかなければいけないと思いました。
最後の最後、「生」の読み方は何通りくらいあるでしょうか?



ロータリー財団フォーラム
「ジェニファー・ジョーンズさんと語る会」に参加して



植山朋代ガバナー補佐
（2720Japan OK.REC）

8月23日、神戸ポートピアホテルで開催されたロータリー財団フォーラム「ジェニファー・ジョーンズさんと語る会」に参加しました。
今回のフォーラムでは、ロータリー財団が世界中で展開するさまざまな奉仕活動と、その活動を支える財団への寄付の大切さについて、改めて深く考える機会をいただきました。
中でも印象に残ったのは、ジェニファー・ジョーンズさんご自身のパキスタン訪問の体験をもとに語られたポリオ根絶活動についてのお話です。現地で実際に目にしたこと、感じたことを、ご自身の言葉で語られるからこそ、ポリオ根絶という世界的な取り組みが、決して遠い国の出来事ではなく、そこに暮らす一人ひとりの命と未来に直結していることが強く伝わってきました。
そして、ポリオ根絶をはじめ、世界各地で行われているさまざまな奉仕活動の背景には、ロータリー財団の存在があります。財団への寄付が、平和のための人材育成や、疾病予防、地域社会の課題解決など、具体的な活動へとつながっていることを、改めて実感しました。
フォーラムでは、平和フェロー、ポリオ根絶活動、グローバル補助金について、それぞれ素晴らしい事例発表も行われました。どの事例にも、ロータリーの理念が実際の活動として形になり、誰かの人生や地域社会に変化を生み出していることが感じられ、大変興味深く拝聴しました。
質疑応答で特に心に残ったのは、「一人ひとりが自分自身の思いをストーリーテリングで語ること」の大切さです。
私たちがロータリーで何を感じ、なぜその活動に取り組んでいるのか。その思いを自分自身の言葉で伝えることが、新たな仲間との出会いにつながり、活動の輪をさらに広げていくのだというメッセージは、とても印象的でした。

ジェニファーさんの語り口には、会場にいる一人ひとりを優しく包み込むような穏やかさがありました。一方で、その言葉の奥には、ロータリーへの揺るぎない信念と強い意志が感じられました。その穏やかさと芯の強さこそが、多くの人を惹きつけ、行動へと導く力なのだと感じました。
また、フォーラムのエンターテイメントとして、滝川第二高等学校吹奏楽部による素晴らしい演奏も披露されました。日本代表として堂々とした演奏を披露する高校生たちの姿と音楽に、会場は一気に熱気に包まれました。ロータリーの学びの場に、若い世代のエネルギーと感性が加わり、とても印象深い時間となりました。
懇親会では、ジェニファーさんのパートナーであるニック・クラヤシッチ（Nick Krayacich）さんも参加されました。ニックさんは医師として地域のかかりつけ医を務めるとともに、ジェニファーさんと同じくロータリアンとして活動されています。また、お二人はロータリー財団の貢献者として、アーチ・クランフ・ソサエティのメンバーでもあります。
そのニックさんが、懇親会で美しいピアノ演奏を披露してくださいました。世界を舞台にロータリー活動を続けるお二人の、また違った一面に触れることができ、とても心温まるひとときでした。

懇親会の後半には写真撮影の時間も設けられ、私たちもジェニファーさんと記念撮影をしていただきました。フォーラムでの学びだけでなく、直接触れ合い、言葉を交わし、笑顔を共有できたことも、今回の参加の大きな思い出となりました。
今回のフォーラムを通して改めて感じたのは、ロータリー財団への寄付は、単なる「寄付金」ではないということです。
一人ひとりのロータリアンの思いが財団に集まり、その力が世界中のさまざまな奉仕活動へと形を変えていく。そして、その活動によって誰かの命が救われ、誰かに学ぶ機会が生まれ、地域に平和や希望が生まれていく。
その循環を支えているのがロータリー財団なのだと、強く感じました。



そ して、もう一つ心に残ったのが「ストーリー」の力です。
私たち一人ひとりが、なぜロータリーにいるのか。何に心を動かされ、どんな未来をつくりたいと思っているのか。
その思いを自分自身の言葉で語ることが、誰かの心を動かし、新しい仲間を生み、次の活動へとつながっていくのではないでしょうか。
神戸で過ごした一日は、ロータリー財団の力を学ぶと同時に、「私たち一人ひとりの思いこそが、ロータリーを動かしている」ことを改めて感じる一日となりました。

参加者

硯川パストガバナー夫妻、瀧パストガバナー、膳所パストガバナー、
三村パストガバナー、芳﨑エレクト、植山大分第４グループガバナー補佐

2026-2027年度 延岡研一ガバナー公式訪問

熊本第6グループ　人吉RC



延岡研一ガバナー公式訪問を終えて
幹事 岡本明徳（人吉ＲＣ）

日時：2026年8月21日（金） 12：30～13：30
会場：人吉温泉 あゆの里

12時30分に点鍾を行い例会がスタート。今回延岡ガバナーをお迎えした人吉RCは、延岡ガバナーの所属クラブということもあり、和やかな雰囲気の中にもほどよい緊張感をもった状態での例会進行となりました。
村田優子ガバナー補佐よりご挨拶と、延岡ガバナーのご紹介をいただいた後に延岡ガバナーのガバナーアドレスが始まります。ガバナーアドレスでは、2026-2027年度の地区スローガンである「ロータリーが○○をつなぐ」のスローガンの下、延岡ガバナーの想いや取り組みについて熱くお話しをしていただきました。



また、2026年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」に関しては、支援に対する感謝のことばのほか、2720地区の取り組みについてもお話しをしていただきました。
今回のガバナーアドレスを受け、ロータリークラブとして、またロータリークラブの会員としてできることについて、各々の会員が改めて考えることができたと思います。
例会後には延岡研一ガバナー・水野虎彦地区幹事・村田優子ガバナー補佐・平野隆三ガバナー補佐幹事とともに記念撮影をして、ガバナー公式訪問を締めくくりました。

熊本第４グループ 合同例会



熊本第４グループガバナー補佐　福嶌隆彦
（江南RC）

日時：　2026年8月24日（金） 12:30～13:30
会場：　ホテル日航熊本

参加クラブ：熊本南RC・熊本西陵RC・熊本西RC

１．各クラブ会長の今年度方針とガバナーからの指導

福嶌ガバナー補佐の進行により懇談会が開会され、3つのクラブそれぞれの今年度方針と、それに対する延岡ガバナーからのアドバイスが行われました。

①熊本西ロータリークラブ（徳田 竜之介 会長）
年度方針:「小さな力で持続する奉仕を、動物活動と農連携で地域の未来へと」

•ガバナー助言:
避難所におけるペットの受け入れや、被災したペットの1ヶ月間一時預かり事業などは、地域社会から非常に高く評価される活動であり、今後もぜひ推進していただきたい。

②熊本西稜ロータリークラブ（川元 雄一朗 会長）
年度方針:「ロータリーを学び持続可能な奉仕活動を」

•ガバナー助言:
既存の既存の慣例に縛られすぎず、時代のニーズに即した「新しい奉仕活動」を各クラブが主体的に考え、実施していく姿勢を期待しています 。

③熊本南ロータリークラブ（坂本 幸樹 会長）
年度方針:「ロータリアンは年の離れた同級生と同じクラスの仲間として繋がる1年」

•ガバナー助言:
年齢やキャリアの壁を取り払い、お互いが「クラスの同級生」のようにフラットに交流・親睦を深めることが、クラブの活性化と持続的な発展（会員維持）の最大の鍵となります。

２．令和8年熊本地震（7月28日発生）に伴う会員の被災状況と地区支援の進捗

１．会員企業・個人の被災実態の報告
２．地区支援金（義援金）の集計と管理体制
３．炊き出し用「キッチンカー」の共同運行計画

３．会員増強・退会防止

１．会員減少への危機感と職業分類の共有・ビジネス名簿の共有と紹介制度：電気空調工事関連、設備工事関連、司法書士、動物病院など、各クラブで「現在空きとなっている職業分類」を埋めるため、他クラブから会員候補者を紹介し合える仕組みを構築する。

４．事務局の負担軽減を目的としたAI・デジタルツールの活用

５．マイロータリー（My Rotary）登録およびクラブセントラル入力の推進

６．ロータリーカード（クラブ用クレジットカード）の導入提案

上記の提案、方向性を示されました。

和やかな雰囲気の中でも、延岡ガバナーの力強い指針を頂き大いに盛り上がったガバナー公式訪問の一日でした。



熊本南RC



熊本西陵RC



熊本西RC

熊本第４グループ 合同例会



熊本第４グループガバナー補佐　福嶌隆彦
（江南RC）

日時：　2026年8月26日（水）　18:30～
会場：　ワン・ステーションホテル熊本

参加クラブ：熊本江南RC・熊本西南RC・熊本中央RC

1. 各クラブ会長の今年度方針と活動計画

福嶌ガバナー補佐の進行により懇談会が開会され、3つのクラブそれぞれの今年度方針、活動ビジョン、および延岡ガバナーからのアドバイスが行われました。

① 熊本西南ロータリークラブ（井芹 会長）

・年度方針・テーマ:「原点回帰と未来への創造」～新たな一歩を共に踏み出そう～

延岡ガバナーより、創立50周年という偉大な歴史を経て、51年目に臨む意気込みを高く評価されました。クラブ活性化ワークショップ等のアンケートデータを会員維持に役立て、若手や新入会員が活動しやすくなるよう「原点回帰」の精神を具体化してほしい。

② 熊本中央ロータリークラブ（丹後 会長）

・年度方針・テーマ:「例会へ行こう」

延岡ガバナーより、「例会出席」という原点に着目した極めて実践的なテーマであると評価されました。例会がつまらない、あるいは敷居が高いと感じさせないよう、アットホームで魅力的な例会プログラムの構築を期待します。

③ 熊本江南ロータリークラブ（山室 会長）

・年度方針・テーマ:「友和と寛容な心でロータリーを楽しもう」

延岡ガバナーより、「寛容さ」を重んじるテーマは、多様化する現代のクラブ運営において極めて重要。ビジョン合宿を行うなど計画的なクラブ運営を行っており、策定された3ヶ年計画が形骸化しないよう、メンバー全員がビジョンを共有して活動に落とし込んでほしい。
その他、令和8年熊本地震に対する対応や、組織活性化と「退会防止・会員増強」への具体策、社会奉仕・青少年奉仕活動の継続と課題等、多くの具体的指針を頂きました。

西南RC,中央RC,江南RC3クラブで95名以上のロータリアンが集い、延岡ガバナーのアドレスを拝聴致しました。また、例会後には懇親会も開催して、延岡ガバナーを囲み友好と親和の場となり、若い会員もロータリーを楽しみました。



熊本江南RC



熊本西南RC



熊本中央RC

入会会員

クラブ名	氏 名	職業分類
中津	小野 智宏	商業銀行
中津平成	深堀 衣代	飲食業
豊後高田	奥田 克也	銀行
別府	阿部 修	地方銀行
別府北	大野 猛	生命保険
別府北	池邉 大輔	土木建設
別府東	桝田 輝樹	肉類卸売
大分東	杉野 弘法	電力
大分東	角山 勇人	酒類卸
大分東	阿南 裕輔	普通銀行
大分臨海	古川 幸生	介護施設
大分中央	秦 裕太郎	飲食店
大分1985	矢野 雄大	自動車整備
臼杵	後藤 直也	商業銀行
津久見	渡辺 悌一郎	商業銀行

クラブ名	氏 名	職業分類
玉名	荒木 毅	冠婚葬祭
玉名	瀬﨑 敬介	酒類配布・
玉名	平島 要	小児科
熊本東	麻生 興平	セキュリテ
熊本水前寺	佐川 真	眼鏡販売
熊本水前寺	小重 千代美	卸小売業
熊本江南	中山 伸一	損害保険
熊本中央	林 昌治	福祉レンタ
熊本中央	馮 暁	不動産取引
八代南	西田 裕治	生命保険
八代南	早瀬 雄太	プロスポー
八代南	本田 凌大	建設業
八代南	濱 健太	飲食業
水俣	國清 義紀	化学薬品製
水俣	諫山 智和	生花店

退会会員

クラブ名	氏 名	職業分類
中津	髙津 浩史	居酒屋
日田	飯田 主税	獣医師
別府北	後藤 直也	商業銀行
大分中央	兒玉 斉	飲料・飲料卸売業
臼杵	小坂 定	水道工事
臼杵	飯田 雄二	商業銀行
玉名中央	秋吉 克洋	弁護士
熊本江南	住田 厚一郎	住宅開発

今月の予定 ９月

１日 別府・別府北・別府東・日出・別府中央・湯布院 公式訪問
５日 ＲＡＣ新人研修会社会奉仕事業
７日-８日 2026-27年度第1回ガバナーエレクト・ラーニングセミナー
７日-８日 2027-28年度地区ラーニングファシリテーターのためのセミナー
８日 水俣・芦北 公式訪問
９日 天草、牛深、西天草、天草中央、天草パールライン 公式訪問
１０日 山鹿、玉名、荒尾、玉名中央 公式訪問
１４日 杵築、杵築One heart衛星、くにさき 公式訪問
１６日 多良木、人吉中央 公式訪問
２６日-２７日 ＲＬＩパート１





米山功労者感謝状
（１回目）
人吉中央RC 岡本 光雄 会員

お詫び

7月号に掲載しておりますマルチプルポール・ハリス・フェローの
中津中央ロータリークラブの会員の方のお名前が間違えておりました。
大変失礼いたしました。

廣田美穂会員（誤）→慶田美穂会員（正）

物故会員

謹んでご冥福をお祈りいたします。





クラブ名	中津中央ＲＣ
ふりがな 氏名	かみもと ひろし 神本 博志
享年	７８歳
物故年月日	２０２６年０８月１４日
ロータリー歴	37年

クラブ名	熊本江南ＲＣ
ふりがな 氏名	いどがわ　かん 井戸川　寛
享年	６０歳
物故年月日	２０２６年０８月１３日
ロータリー歴	１６年11か月

国際ロータリー第2720地区　会員数報告

2026年7月

グループ	クラブ名	年初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数	当月 入会	当月 退会
熊本第一	山鹿	14	0	1	-1	13	0	1
	玉名	47	3	0	3	50	3	0
	荒尾	37	0	0	0	37	0	0
	玉名中央	7	0	1	-1	6	0	1
	（4 RC）	105	3	2	1	106	3	2
熊本第二	阿蘇	30	0	0	0	30	0	0
	肥後大津	20	0	0	0	20	0	0
	菊池	24	0	0	0	24	0	0
	肥後小国	13	0	0	0	13	0	0
	熊本菊南	15	0	3	-3	12	0	3
	熊本'05福祉	9	0	0	0	9	0	0
	熊本りんどう	16	0	0	0	16	0	0
	（7 RC）	127	0	3	-3	124	0	3
熊本第三	熊本	84	2	0	2	86	2	0
	熊本東	34	1	0	1	35	1	0
	熊本北	4	0	0	0	4	0	0
	熊本東南	35	0	0	0	35	0	0
	熊本城東	30	1	0	1	31	1	0
	熊本城東Yon-Nasse衛星	0	0	0	0	0	0	0
	熊本グリーン	23	0	0	0	23	0	0
	熊本平成	22	0	0	0	22	0	0
	熊本水前寺公園	7	0	1	-1	6	0	1
	（8RC+1衛星C）	239	4	1	3	242	4	1
熊本第四	熊本南	61	1	0	1	62	1	0
	熊本江南	59	1	1	0	59	1	1
	熊本西南	31	0	0	0	31	0	0
	熊本西	12	3	0	3	15	3	0
	熊本中央	24	0	0	0	24	0	0
	熊本西稜	13	0	0	0	13	0	0
	（6 RC）	200	5	1	4	204	5	1
熊本第五	八代	80	0	0	0	80	0	0
	八代北	25	1	0	1	26	1	0
	八代南	36	4	0	4	40	4	0
	宇土	18	0	0	0	18	0	0
	八代東	61	0	0	0	61	0	0
	（5 RC）	220	5	0	5	225	5	0
熊本第六	人吉	48	0	0	0	48	0	0
	水俣	23	2	0	2	25	2	0
	多良木	18	0	0	0	18	0	0
	芦北	26	0	0	0	26	0	0
	人吉中央	34	0	0	0	34	0	0
	（5 RC）	149	2	0	2	151	2	0
熊本第七	天草	44	3	0	3	47	3	0
	牛深	16	0	0	0	16	0	0
	西天草	18	0	0	0	18	0	0
	天草中央	41	0	0	0	41	0	0
	天草パールライン	15	0	0	0	15	0	0
	（5 RC）	134	3	0	3	137	3	0
熊本40RC+1衛星C計		1,174	22	7	15	1,189	22	7

グループ	クラブ名	年初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数	当月 入会	当月 退会
大分第一	中津	40	1	1	0	40	1	1
	日田	42	1	0	1	43	1	0
	中津中央	18	2	0	2	20	2	0
	日田中央	42	2	1	1	43	2	1
	玖珠	17	0	0	0	17	0	0
	中津平成	23	1	1	0	23	1	1
	（6 RC）	182	7	3	4	186	7	3
大分第二	豊後高田	41	1	0	1	42	1	0
	宇佐	21	0	0	0	21	0	0
	杵築	16	0	0	0	16	0	0
	杵築one heart衛星	7	0	0	0	7	0	0
	くにさき	19	0	0	0	19	0	0
	宇佐八幡	25	0	0	0	25	0	0
	宇佐２００１	22	0	0	0	22	0	0
	（6RC+1衛星C）	151	1	0	1	152	1	0
大分第三	別府	38	0	1	-1	37	0	1
	別府北	34	2	1	1	35	2	1
	別府東	42	1	0	1	43	1	0
	日出	16	0	0	0	16	0	0
	別府中央	16	0	0	0	16	0	0
	湯布院	13	0	0	0	13	0	0
	（6RC）	159	3	2	1	160	3	2
大分第四	大分	50	1	0	1	51	1	0
	大分東	27	4	0	4	31	4	0
	大分臨海	46	0	0	0	46	0	0
	大分南	38	0	0	0	38	0	0
	大分中央	85	0	9	-9	76	0	9
	大分中央ネクスト衛星	15	4	0	4	19	4	0
	大分1985	21	1	0	1	22	1	0
	大分城西	27	1	0	1	28	1	0
	大分キャピタル	57	0	0	0	57	0	0
	2720J.O.K.REC	57	0	0	0	57	0	0
	大分Oli Oli	27	1	0	1	28	1	0
	（10RC+1衛星C）	450	12	9	3	453	12	9
大分第五	竹田	21	0	0	0	21	0	0
	佐伯	31	0	0	0	31	0	0
	臼杵	29	1	2	-1	28	1	2
	津久見	30	2	0	2	32	2	0
	豊後大野	13	0	0	0	13	0	0
	佐伯MARINE	33	0	0	0	33	0	0
	（6 RC）	157	3	2	1	158	3	2
大分34RC+2衛星C計		1,099	26	16	10	1,109	26	16
74RC+3衛星C総計		2,273	48	23	25	2,298	48	23